

校名：秋田大学教育文化学部附属小学校

所在地：〒010-0904 秋田県秋田市保戸野原の町13番1号 電話番号 010-862-2593

記載日：平成28年5月15日 記載者：工藤絹子 記載者役職：副校長

貴校の校風、おおまかな特色について



本校は、明治7年7月に、太平学校の附属小学校として設立され、今年度、創立142周年目を迎えた。明治13年には、男女両師範学校の附属小学校となり、明治19年に秋田県尋常師範学校附属小学校と改称された。昭和23年秋田師範学校附属小学校となり、同年、「校章」が制定された。平和と文化の使徒であり先達たるべき《はと》が精一杯目標に向かって舞い上がり、大空をかけてめぐる姿が《はばたき》である。これは極めて深淵・平和と文化も目指すよき学徒、よき社会人の養成を目標とした附小（附中）の精神に根ざしている。さらに、創立80周年を迎えた昭和29年に、民主主義にふさわしい校歌をと、秋田に縁のあった石森延男先生に作詞をお願いし、平和やいたわりあいを大切にす校歌が完成した。

子どもたちは、学校教育目標「自律のびのび きびきび わくわく」のもと、おおらかに明るく元気に、学校生活を送っている。ある1年生の言葉「身だしなみに気を付けることは、『はとの子』の誇りだよ。」に象徴されるよう、全校児童が、母校への愛着と誇りをもっている。

平成28年4月に公表した本校の教育振興基本計画「魅力ある学校づくりプラン」は、今後6年間の取組について、教育の今日的課題や社会の要請、附属学校の使命と存在意義等を踏まえ策定されたものである。目指す子ども像を「思いやりの心もち、互いのよさを認め合って高まろうとする子ども」「自分で判断して、正しい行動をつらぬく子ども」「学校生活を楽しみ、心身ともに健康で生き生きと活動する子ども」「自分なりの目標もち、最後まであきらめず努力する子ども」「学ぶ楽しさを見だし、よりよいものを求めて工夫する子ども」「自分の可能性を信じ、チャレンジする子ども」と設定し、全職員の共通理解、共通実践を基盤に、教育動の充実に努めている。

貴校の卒業生の活躍状況について

附属中学校進学後も、それぞれが力を発揮し、様々な場面で活躍している。

小中連携の取組の一つである情報交換を通して、中学校卒業後の状況も含めて、卒業生の活躍状況を適宜把握している。

貴校勤務経験者の先生方が公立学校・教育委員会などへ戻られた後の活躍状況について

各学校や教育委員会の要覧等から、大まかな状況であるが、学校の要となったり、指導主事として活躍したりしている状況を把握することができる。また、本校勤務経験者の所属する組織があり、事務局を本校に置いている。公開研究協議会に際し、参加を案内したり近況を寄せてもらったりしているが、会員の情報は任意によるもので、この方法により全てを把握することは難しい。

魅力のある、特色のある、または、今後、公立学校へも展開できそうな先導的な取り組みなどについて

(1) 研究推進

研究主題「仲間と共につくる豊かな学びⅡ～新たな価値を創造する「対話」を目指して～」のもと、「対話」を通じた知識創造型の授業づくりや授業研究を進めている。また、「対話」の機能を活かした授業づくりの要目（教師の自己評価シート）を用い、不断の授業改善に取り組んでいる。毎年、6月の公開研究協議会で研究の成果を広く発信するとともに、年間複数回実施するオープン研修会においても授業を公開することで、開かれた研修の充実を目指している。多くの研修会を通して教師間の交流が深まるとともに、実践に関する情報交換が活発化し、校内外の教員の授業力向上に様々な形で寄与している。

(2) 児童会活動

「よりよい学校生活を主体的に築くための話し合い活動や集団への寄与など自治的能力の育成を図る。」のねらいのもと、代表委員会活動や委員会活動の充実とともに、異年齢集団による活動（わくわく活動）の充実を目指している。わくわく活動は、20班の異年齢集団による活動で、年間を通して計画されている。4月の「手をつなごう！仲間集会」（1年生歓迎集会を含む）から始まり、「花いっぱい活動」「わくわく班集会活動」「全校クリーンアップ」等の活動を経て、3月の「ありがとう6年生集会」で年間の活動を閉じる。6年生はリーダーとして活躍し、他学年は学年に応じた役割を果たしている。子どもたちの達成感に満ちた表情や、自己有用感の醸成につながる活動が多数見られる。

(3) 大学教員との連携授業

大学教員とのTT等、附属学校の強みを生かした授業づくりに取り組んでいる。例えば、実験も取り入れた大学教員とのTT（6年生理科「土地のつくりと変化」の学習）では、新鮮な教材による実感を伴った学習が展開し、子どもたちの知的好奇心が刺激され、楽しさが愉しさに高まっていった。さらに、理科の学習との関連を図り、創意・進取の価値について学習する道徳の時間の授業づくりに取り組んだ。大学教員との連携授業には、キャリア教育の要素も含まれ、ダイナミックな授業展開が可能になるとともに、知的好奇心を高める教材の開発や学習過程の工夫により、アクティブ・ラーニングのモデルとなる授業づくりも期待できる。

(4) 四校園連携教育

- ① 幼小連携教育：相互授業・保育参観、情報交換、研修会等の教師同士の交流や、保育や生活科の学習を通じた幼児と児童の交流等を通して、附属幼稚園との一貫教育を見通した交流・連携の在り方を検討している。さらに、学びの連続性を考えた年間計画の工夫改善に取り組んでいる。
- ② 小中特連携教育：相互乗り入れ授業、よつば学習（よく知る・つながる・バリアフリーをテーマにした障害理解教育）、中学校体験入学、交流及び共同学習等を通して、9年間を見通した資質・能力の向上を目指している。

(5) PTAボランティア活動

保護者及び卒業生保護者から希望者を募り、現在44名が「図書ボランティア」「よみ語りボランティア」「グリーンボランティア」として、年間を通して活動している。環境整備や子どもたちが楽しみにしている活動等、温かな学習環境づくりに欠かせない存在になっている。学校との連携も円滑で、ボランティア活動のよきモデルとして、子どもたちの目にも映っている。

地域において、現在、貴校はどのような存在であると考えますか

環境の整った保戸野キャンパスで、全人的な教育を目指します。

子どもの心に寄り添い、心に響く教育を目指す学校

- 健康で安全な学校生活の充実に努めます。
- 共感的な人間関係を基盤とした心の通う積極的な生徒指導に努めます。
- 家庭や地域との連携を密にして、共に子どもたちを育てる取組の充実に努めます。

かかわり合いを大事にして豊かな学びをはぐくむ学校

- 豊かな学びを具現化するために、かかわり合いの場の工夫や言語に着目した授業を目指します。
- 教師の専門性を生かした学習指導の充実に努めます。

秋田大学教育文化学部の附属学校としての使命を果たす学校

- 大学の学部・研究科（教職大学院）と連携し、教員養成等に係るプログラムの開発に取り組みます。
- 大学の学部と協力して、学生の教育実習の充実に努め、その指導に当たります。
- 大学の研究科（教職大学院）と連携して、本校における実習の充実に努めます。
- 日々の実践研究に努め、公開研究協議会やオープン研修会等を実施し、秋田県の教育の先導的な役割を果たします。

大学教員や附属学校園との連携を図る学校

- 大学教員と研究テーマを共有して共同研究の体制を整え、人的・物的資源の活用を図ります。併せて、様々な教育活動の向上に資するよう、研究成果を広く地域に発信します。
- 附属学校園（附属四校園：附属幼稚園・附属小学校・附属中学校・附属特別支援学校）が積極的に交流し、情報交換や組織的な連携に努め、教育活動の一層の充実に努めます。

附属学校の存在意義、貴校の存在意義について

- 我が国、国際社会のリーダーとなる人材の育成
- 教師教育の拠点（授業を通じた研修の拠点校）
- 大学との共同研究の推進
- 地域モデル校（地域の教育諸課題解決に応じる学校）



- ・ふるさとを愛し、高い志をもって秋田の発展を支えリードする人材等の育成（卒業後の生活を見据えた教育課程の見直し）
- ・理数教育と英語教育の充実
- ・授業を通じた実践的研究及び研修
- ・教職大学院において院生の指導を担当できる教員の育成
- ・次期学習指導要領を視野に入れたカリキュラム開発
- ・特別な支援を要する幼児児童生徒の就学・進学を支える支援体制の充実
- ・四校園連携教育の推進（12年間を見通した、発達段階にふさわしいカリキュラムの編成）

学校教育目標 自律 のびのび きびきび わくわく

目指す
子ども
像

- 思いやりの心を持ち、互いのよさを認め合って高まろうとする子ども
- 自分で判断して、正しい行動をつらぬく子ども
- 学校生活を楽しみ、心身ともに健康で生き生きと活動する子ども
- 自分なりの目標を持ち、最後まであきらめず努力する子ども
- 学ぶ楽しさを見だし、よりよいものを求めて工夫する子ども
- 自分の可能性を信じ、チャレンジする子ども

公教育の実施校として

多文化共生社会を
生き抜く力の育成

国の拠点校として

知を拓き発信する
学校づくり

地域のモデル校として

心安らぎ命輝く学校づくり

秋田大学教育文化学部附属小学校

教育振興基本計画「魅力ある学校づくりプラン」（平成28年4月）の目的

社会全体の変化や国の動向等、学校を取り巻く環境の激しい変化に適応しながら、大学の改革や本校の現状を踏まえ、使命を確実に遂行する、強く魅力ある附属小学校を創る。

～附属小学校の目指す学校像 6年後のグランドデザインを描く～